

観察場所: 小学校

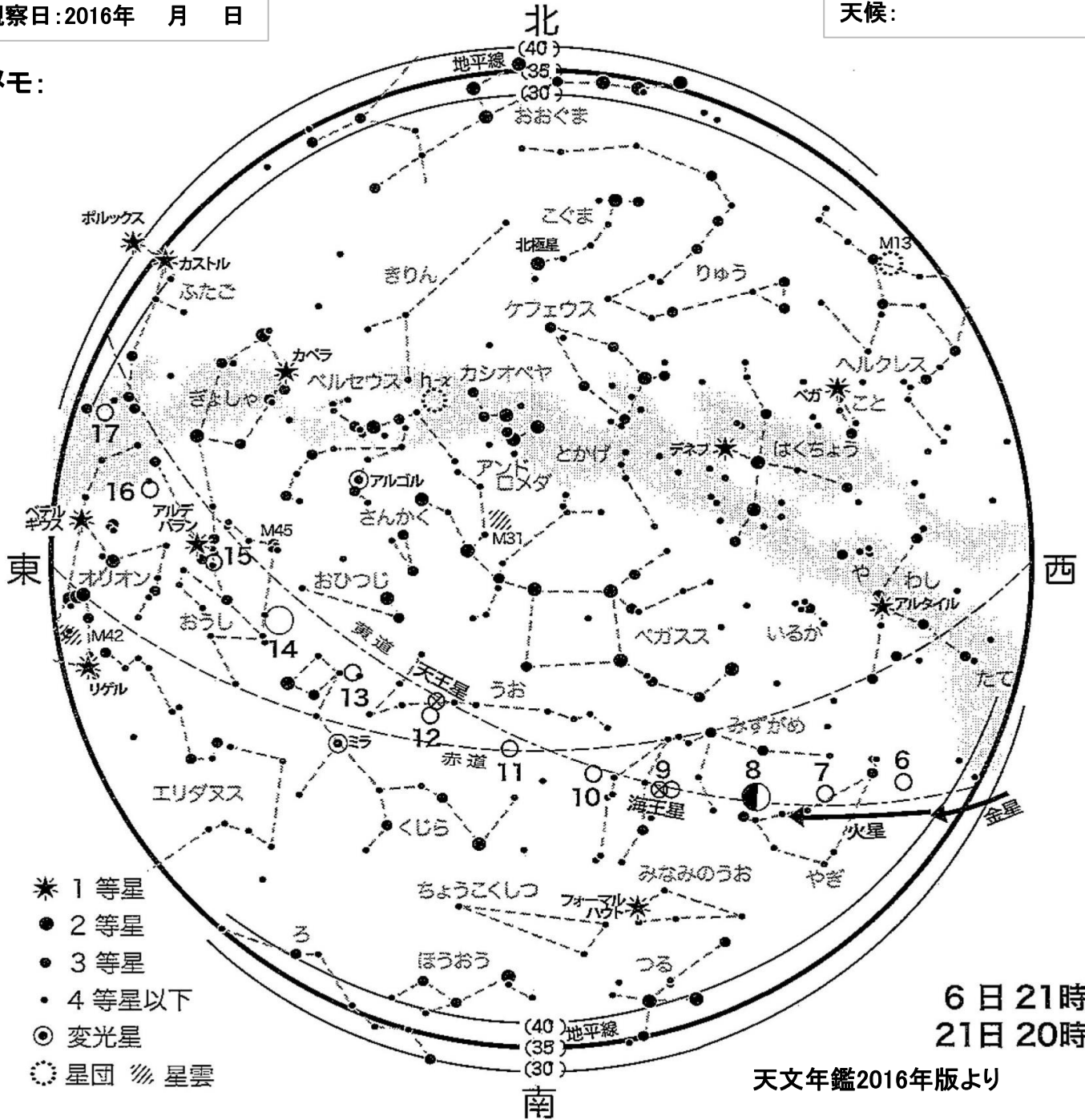
星空観察ノート

名前:

観察日: 2016年 月 日

天候:

メモ:



11月の話題

6日, おうし座南流星群が極大となる. 夜半前に月没となって観察の条件がよい.

14日, 満月 (356,509km). 日本では古くから“中秋の名月”として満月を愛でる行事が定着している. ところが最近, 「スーパームーン」とよんで, 見かけ上大きな満月を見る習慣がニュースで報じられるようになってきた. 外国からもたらされたのだが, スーパームーンというよびかたが何かしら得した気分になれる響きがある. 本来は“月の最近のときと新月か満月が一致する”意味らしいが, 1年で最も大きく見える満月を楽しむということで, 月を眺めるきっかけとしてはよいことなのかもしれない.

16日, アルデバランの食 (東京2時23分: 潜入, 3時27分: 出現). 2時36分, 徳之島でアルデバランの接食 (南限界) が起こる.



豊中天文協会

ブログ



ホームページ

